有休取得・労務管理重視

社員交流 信頼関係つなぐ

越野運送

【大阪】越野運送（越野泰弘社長、大阪市都島区）は、長年にわたる労働環境整備の取り組みを評価され、働きやすい職場認証（運転者職場環境良好度認証）二つ星を本社、滋賀、兵庫の各営業所で取得した。有給休暇取得や労務管理に加え、社員同士のコミュニケーションをこれまで以上に重視。認証取得を通じて、労使間の信頼関係につなげている。

生活関連用品や楽器といった荷物の輸送をメインに事業を展開している。地場制を構築し、現在では日数ベースで約8割を消化している。こうした地道な取り組みが認証取得を後押しした。

二つ星の取得に向けて特に注力したのが、職場環境についての従業員向けの聞き取りだ。管理者と従業員で話し合う場を定期的に設け、意見を抽出。最近では「2024年問題」に関心が高まっていることもあり、社員から労働時間や拘束時間についての質問が多くなっているという。これらの質問に答えられるよう、管理職は会議などで昨今の動向についての知見を深めており、社員の疑問点の解消に努めている。

杉﨑幹太管理部長は「労務管理の状況や昨今の法整備についてしっかり伝えることで、管理職と社員の信頼関係を深められたと思う。最近では、女性の働きやすさなど多様性についての情報を共有している。取得に向けた取り組みの中で、一層のコミュニケーションや様々な観点の考え方に触れる機会が増えたのではないか」と話す。

越野社長は「社員の待遇を少しでも良くするため、長年取り組んできた。当社が安心、安全な職場だと言える裏付けができたと考えている。更なる改善に向けて、今後は運賃交渉が大事になる。標準的な運賃など追い風となる資料は多いので、しっかり準備して臨みたい」と強調する。

（黒須晃）

3営業所の登録証書を見せる越野社長

物流ニッポン　２０２３年９月１日発行